

## 住もっさ上越

新潟県上越市 移住者インタビュー / 暮らしのごあんない

## 住もっさ上越

新潟県上越市 移住者インタビュー / 暮らしのごあんない

夫妻は「米づくりの師匠・中村昭一さんが と口を揃えます。 いらしたから。師匠は私たちの上越の父」 でこの地を選んだ理由について谷内さんご あいの集落、吉川区大賀。広い上越市の中 民家と舗装道路以外に人工物のない山

てこれた。次は夫の番。 身/4歳)は「私は今まで好きなことをやっ スのパタンナーで妻の美名子さん(岡山県出 りがしたい」という夢のため、フリーラン と言います。 して、他のことは住みながら考えよう」と、 幹典さん(千葉県出身/47歳)の「酒づく 自分の仕事を諦める決意をした 一緒に米づくりを

諦めることはない』と背中を押してくだ 良い』『忙しい時は応援するから、大丈夫。 せっかく手に職があるなら、続けた方が は別に、現金収入は絶対に確保しなさい。 「でも、師匠や集落の皆さんが『農業と

# 日々変わる自然の 好きな仕事を続け

さったんです」

と変えて、日々邁進しています。 りを「美味い酒をつくる」と現実の目標へ で蔵人として働き、夢だった日本酒づく いた幹典さんは、今「よしかわ杜氏の郷」 以前は都内の企業で総務の仕事をして

支えてもらっています」 や地域・職場の皆さん、そして誰より妻に、 のが悩みですが(苦笑)、 も変化があって、毎日が楽しいです。師匠 「やることが多すぎて追いついていない 生活にも仕事に

の毎日です。 昨秋で3回目の収穫を迎えました。 酒づ えを受けながら、農園「むすひ」として 清酒学校」に通学。米づくりも師匠の教 くりに米づくり、 蔵人の仕事と併せて、 移住直後に妊娠が分かり、 そして育児と、 昨夏から「新潟 家の新築& フル回転

と思います」と語ります。 開してから娘が入園するまでの間は本当 度に助けられています。 並行して、 引っ越し、出産、育児、 を営む美名子さんは「市の子育て支援制 **人生が大転換したこの数年間。それらと** ました。 子育てにはとても良い環境だ 自宅でパタンナ 上越は自然の豊かさ 米づくり開始と、 業「linea」 仕事を再

01 待望の稲刈り。丁寧に稲架掛けをしながら、笑顔がこぼれる / 02 「移住前はこの仕事は続けら れないと思い込んでいました。でも実際は東京出張を挟みながら、Eメール・web 会議・電話の組 み合わせと郵送で仕事ができています。都内まで3時間も掛からないんですよ」/ 03 越後よしかわ酒 まつり。好きなお酒を介して、お客様との会話も自然と笑顔に / 04 麹の切り返し作業。移住前の夢 だった酒づくりが、今は幹典さんのなりわいに / 05 師匠・中村昭一さんと / 06 日本海まで見渡せる 自宅近くの散歩道 / 07 販売する米には、感謝の気持ちと"かきのもと"や自家製梅干し等を添えて

らかに成長しています。 集落の皆さんから愛され、 櫻子ちゃん(5歳)は大賀の天使のように 山あいの大自然の中、 上越で生まれた すくすくと朗



谷内さんが利用した子育て支援制度 **就学前の子どもの一時預かり** 家庭や仕事の事情、リフレッシュをしたいときなど一時的に子どもを預ける ことができます。市立認可保育園の利用料金は、3歳以上児は500円~、 3歳未満児は700円~。利用申請が必要です。「利用できないときがほとんどなかったので、納期前などの忙しい時は本当に助かりました(美名子)」 この他、24 時間子どもを預かる一時預かり専門の施設もあります。 大賀へ引っ越. 値えなすひ

勤務スタート 動務スタート 平成26年

市営住宅に住みながら大賀の自宅新築準備~着工

幹典さん「よしかわ杜氏の郷」面接

大賀集落で稲刈り体験 酒まつりの手伝い 「師匠」との出会い大賀集落初訪問 頻繁に上越(吉川)を訪れるようになる

吉川で酒づくり体験上越市初訪問

平成 24年

大賀の収穫祭に参加

### エリアごとの特徴 ~選べる暮らし~



レジャーや食を求め、地元・県外から多くの人が訪れる上越の海。国際貿易港 のある直江津は、古くから商業港湾としても栄えてきた歴史あるエリアです。



が、平成30年6月にオープン。



●マゼランペンギンの飼育数日本一を ②海辺/海水浴以外にも散歩や釣り、 ③上越市海洋フィッシングセンター 誇る上越市立水族博物館「うみがたり」 マリンスポーツを楽しむことができる。 日本海に張り出した全長185mの桟橋の また、日本海に沈む夕日は絶景。



上から、安全で快適な海釣りが楽しめる。

## 市街地エリア



江戸時代に松平忠輝公が築いた城を核に商業・文化の中心地として発展した城 下町・高田は、時代の風薫るレトロスポットが多数。さらに古く、上杉謙信公 のお膝元だった春日山は、現在、市民のショッピングエリアになっています。



●高田城跡に造られた高田城址公園。 れる桜、夏は「東洋一」といわれる蓮が咲 や近代化産業遺産に登録されている。 リアには大型店や専門店が立ち並ぶ。





## 山エリア





通年で大自然を満喫できる山エリア。農家ではなくても自宅の周辺で野菜を育 てている家庭が多く、自分で育てた食べ物を口にできる喜びと安心が得られます。



楽しめる。



●信越トレイル/春から秋にかけて美 ③収穫祭/市内各地で季節ごとに収穫 ④灯の回廊/市内でも特に積雪の多い



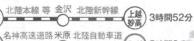
しいブナ林や眺望、峠の歴史・文化を 祭が開催される。秋には米・野菜の収 中山間地域を中心に、キャンドルの柔ら 穫祭はもちろん、蕎麦まつりも数多い。 かなあかりが温かな世界を演出します。

上越市はほぼ全域が特別豪雪地帯に指定されていますが、雪の影響で日常生活に

## 主要都市からのアクセス



## 大阪から



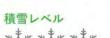








⑤現役で営業する映画館では日本最古 ⑥ショッピングエリア/謙信公大通り 春は「日本三大夜桜」の一つとして知ら 級の高田世界館。国の登録有形文化財 を中心とした、関川〜国道 18 号間のエ





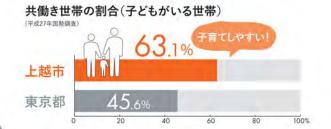


支障が出ることはまずありません。暮らしのそこかしこに、雪国の知恵・助け合いの精神が満ちています。

## 図 じょうえつし 説 どんなところ? どんな暮らし?

市の中央に流れる関川沿いに開けた平野部を山と海が囲み、暑い夏 から銀世界の冬までダイナミックに季節が変わる上越市。暮らすと分か る魅力の一端をご紹介します!

### 東京と上越 暮らしの比較 上越市 東京都 305.473円 345,027円 勤労者世帯の可処分所得と 消費支出(月額)※二人以上の世帯 405,718円 436,475円









持ち家比率

民営借家の月額家賃 1㎡あたり 2,331円 東京都 (平成30年住宅·土地統計調查)

借家等 52.3%

住宅地平均価格

東京都

66.0%

住宅延べ面積



374,300円

65.9m

## 子育て支援

映画館などが集まる エリア

高田城を囲むように

雁木が続く、上越を

代表する景観

上越市では、次代を担う子どもが健やかに育ち、みんなの笑顔が輝く まちを目指して、地域や民間企業・団体が一体となって、子育てをさま ざまな形で支援しています。

### ▶病児・病後児保育室

生後3カ月から小学校6年生ま での児童で、病気の回復期に至っ ていないまたは回復期の児童を お預かりします。

### ▶子ども医療費助成制度

高校卒業相当年齢の3月末日ま で、子どもの医療費を助成します。

### ▶こどもセンター、子育てひろば

親子の遊びの場、保護者同士の 交流の場として利用でき、子育て 相談、子育て支援情報の提供も 受けられます。

待機児童数

県内で3番目に

人口が多い

新潟県上越市

面積 973.81 km

人口 190.800人

世帯 75,836 世帯

(令和2年3月1日時点 住民基本台帳)

0

CASE 01

谷内さん

お金

仕事

正規雇用比率

上越市

住まい

0

◀ 詳しくは、子育 て支援サイトで ご確認ください



子どもと保護者が自由に遊べるこどもセンター

### 移住に関する相談窓口、 この冊子に関するお問い合わせ



上越市ふるさと暮らし支援センター (上越市自治・地域振興課)

[TEL] 025-526-5111 [E-mail] jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp 【所在地】〒943-8601

新潟県上越市木田1丁目1番3号 発行/令和2年3月





### 年間平均気温 (含和元年) 14.4°C

実は、上越市は雪国としてはかなり温暖なエリア。真冬でも平 均気温は2°C台、最低気温も氷点下になることは稀です。

0

町家の軒や庇を張り出して作られた屋根付きの通路で、雪国 において冬季間の通路を確保するために生まれた文化です。 雁木の敷地は個人の所有であり、知恵と共助の精神で所有者 がそれぞれ通路を提供し、上越市では総延長日本一の雁木通 りが形成されています。

田城が築城されて以来、400年以上の歴史上越市高田地区は、江戸時代のはじめに高 川県出身/35歳)・理恵さん(山梨県出身/33歳)お店を構えているのが大澤慎太郎さん(神奈 町商店街に、カフェとステ がある城下町です。その高田の中心にある本 のご夫婦です。 キダイニングの

に移住し、結婚を機に理恵さんが一緒に暮らす んのお父さんが、スローライフに憧れて上越市 んだろうなと、ウスウス感じていました(笑)」 とになりました。結婚前に何度か上越を訪 お二人が結婚する前、都会育ちの慎太郎さ 住。その後を追いかけ、慎太郎さんが上越 いた理恵さんは「結婚したらここで暮らす

を始めたいな」という言葉に理恵さんも共感 時に夫の慎太郎さんが言った「この街でお店 るお店があるといいな」という思い 暮らしてきた街にはない魅力を感じたそうで 場所って東京や山梨には無かったな」と今まで ろと、理恵さんが大好きな和菓子を扱う老舗 連のある史跡が多く、 住に抵抗はなかったそうです。実際に高田の街 憧れていたこともあり、海のある上越への移 土地に行ってみたい気持ちを持っていて、海に ん歴史ある場所や和菓子屋さ お店が多いところで 山梨育ちの理恵さんはもともといろいろな いてみて感じた街の魅力は、高田城に関 んなお二人がお店を開くきっかけとなっ 、歴史を感じられるとこ した。「こんなにたくさ んが揃っている から。その



## 場所や和菓子屋さ 揃っている場所って こんなにたく さん

なかなか無いんじ

の手で進め、開店資金には知り合いから紹介 月前。内装の工事などはできる限り自分たち ンまで約半年。物件を見つけたのは開店3 んに開店の意思を伝えてからカフェのオープ た市の助成制度も活用しました。 した理恵さんが、慎太郎さ

つながりがあり、ポツンとお店があるより 店街や近所の人が多く、近所で一人で切り盛 たり、ご年配の方が来て商店街の昔話をして されている方がランチを食べに来てく ます。商店街にあるお店だからこそ横 心強く感じています。 0

ぜひこの街でお店をやりましょう。 のつながりがあり、商売もやりやすいと思い いる人は昔からの商店街がいいです 感じています。お店をやってみたい はとてもステキなことな ろに移住-マンのようです(笑)」。自分の知らないとこ 本酒や米を紹介するようになり「上越の営業 メニューを研究するために東京へ行くこと しますが、新しい暮らしや出会いがあるの ありますが、最近は、友人たちに上越の日 特に高田の商店街はおススメなので、 した当初は、不安と希望でド と思って ね。地域



ープンして3年。お客様は、





01 最初にオープンした「ぶらんカフェ」。夫婦でお店に立つこともあります。 02 本町商店街を歩くお二人。カフェを開くきっかけは、冬にまち歩きをしていた時の思いから。 03 理恵さんは、大の和菓子好き。本町商店街には和菓子屋さんがたくさんあります。

04 05 ステーキダイニングは、落ち着いた雰囲気で大人数でも過ごせるお店です。将来的には違う業種のお

店の展開も考えているそうです。 06 07 商店街の方々は皆さん優しくて商売をするにも心強いです。

08 商店街には雰囲気のいいお店がたくさんあります。和菓子の他にも老舗のお味噌屋さんや米菓屋さんなども 並び、伝統ある魅力的な商品が生まれた街です。

## 〈上越市中心市街地における空き店舗等利用促進補助金〉

中心市街地の活性化を図るため、中心市街地内の補助対象区域にある 空き店舗や空き家を活用した商業施設の出店や事務所の開設を行う個 人・法人等に対して、改装費や人件費等の一部を補助する事業です。



平成30年

キハウスオープン













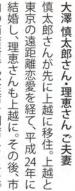






内の商店街で飲食店を開店しま





上越市名立区に移住県太郎さんのお父さん



んと慎太郎さんも上越

理恵さんもたびたび上越へ。 遠距離恋愛がはじまる。 慎太郎さんと理恵さんの

平成 25年

平成 26年

慎太郎さんは、地元の建設関係結婚。理恵さんも上越へ移住

内装工事のできるところは自分たちで